

## 情報モラル中1講座 – ネット社会を安全に生きるために –

実施期間 : 4月12日(水)～7月10日(月)

昨年度に引き続き、今年度も富山市内の全市立中学校(105学級)、1年生生徒(3,530名)が受講しました。本講座では、ネットに関する具体事例から考え、次のことを理解できるように行っています。

- ・ SNSの文字中心のやりとりでは、伝えたい思いが誤解され、トラブルが生まれることがある。
- ・ 様々な機器がネット上でつながっていることを意識し、個人情報の管理に十分気をつける。
- ・ よいこと、悪いことの判断をしっかりと行い、自分を見直そうとする心を育む。

自分のスマートフォンを持ち始めることの多い中学1年生の時期に、ネットに関する正しい知識を身につけ、情報化社会の中で有益に使おうと意識することはとても大切です。講座を受けて、新しく学んだことに納得し、自分の生活を見直す子どもたちが多く見られました。



### <子どもたちの感想より>

情報モラルは、自分にあまり関係がないと思っていました。でも誰もがスマートフォンを持つ時代になり、深いかかわりがあることが分かりました。

スマートフォンを持っていますが、これから使い方について気をつけようと思います。自分だけでなく友達の個人情報も大切にしていきたいです。

ネットトラブルの中で、自分にもあてはまるかもしれないと思いました。便利だけでなく問題点があることを理解し、これから安全に使いたいです。

今後ますます情報化社会は進化していくことでしょう。子どもたちには単にその便利さだけでなく、自分とのかかわりを見つめ直し、全体の幸福につながる使い方をしていってほしいと思います。そのためにも、情報モラルの指導を学校・家庭を含めた社会全体で行っていくことの重要性を感じます。

### 教育研究論文等を募集します!!

今年度は隔年実施している教育研究論文等の募集の年です。

市内の学校・園から、教育に関する指導理論や指導の記録を広く募集しています。

**募集部門** 「論文の部」「実践記録の部」「教材開発の部」

**分量等**

A4判とする。(42字×33行、文字サイズは11ポイント程度)

論文は18ページ以内、実践記録は11ページ以内とし、資料も含める。

**応募資格**

市内の幼稚園・認定こども園、小学校、中学校に勤務する教員(個人でもグループでもよい)

**応募者名簿の締切**

平成29年12月1日(金)

**応募論文・実践記録等の提出期限**

平成30年1月9日(火)

※ 詳細は、平成29年6月22日付け配付の「募集要領」をご覧ください。「募集要領」は、富山市教育センターのホームページからもダウンロードできます。(http://www.tym.ed.jp/c10/)